

2022年度(令和4年度)  
【放課後等デイサービス】保護者における評価結果

事業所名:放課後等デイサービスガンバ 公表日 R5.1.4

配布:21名 回収21名(回収率100%)

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いい え	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14	7		・人数が多い時少し狭いようにも感じます。 ・十分基準の範囲かと思えますが・・・ 十分な広さは個人差がありますよね・・・	法定基準(一人当たり2.47㎡)は満たしていますが他の事業所と共有したりパーティションで空間を整備しているため利用人数や活動内容により狭いと感じる場合があります。また、地域の利用ニーズの増加に伴って新たな環境の確保も法人として検討していきます。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	14	5	2	・職員の専門性がわからないため ・スタッフ不足で希望日数が調節されたことがあった ・誰が何の専門なのかわかっていない。	現在児童発達管理責任者1名、専門職(保育士)常勤3名、非常勤2名を配置しています。送迎サービスを提供するにあたって非常勤2名、常勤兼務1名を配置しています。ただ制度上これ以上の人員配置は難しいため、調整させていただく場合もありませんが、できる限りご希望に答えられるよう努力させていただきます。今後職員の専門性については周知できるように検討していきます。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	12	9		・事業所全体を見学したことがないのでわからない。 ・冬になると玄関前が凍ったり雪で滑りやすくなるのでマットなどがあればよい。	現在当建物内に事業所が複数併設しているため全体の見学をすることは難しい部分があります。今後はガンバ全体の平面図を作成し、皆様へ周知できるようにしていきます。また安全面に配慮できるように玄関マットの設置も進めていきます。
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	21				子どもさんとは日々のコミュニケーションを図りながら、ニーズの収集を行っています。また保護者様とも迎えの際や面談を通してニーズや課題等を吸い上げ、反映できるように心がけていきます
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	20	1			各利用者を考慮したプログラム作りを行うなど工夫しています。 月に一度、集団活動を検討、または活動後に振り返りを行っており、マンネリ化しないように常に新鮮さを与えられるよう改善しています。
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	10	6	・利用日数が少なく、まだ参加したことがない。 ・今の所ないと思う。	コロナ禍ということもなかなか機会を設けることができなかったため今後必要に応じて検討していきます。
保護者への説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	21				契約時に説明は行っていますが、言葉足らずな部分があるかもしれない為、家族へは何かあれば確認していただくようお願いしています。
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	19	2			子どもさんのニーズや課題に変化が生じ、新たな対応が必要になった場合、職員間で検討を行い、共通理解を図った上で支援を行っています。サービス提供記録についてもシステムを導入し、保護者がいつでも子どもさんの利用状況について確認できる環境を整え、相互理解を図っています。またシステムが不得手な保護者に関しては紙媒体での記録を渡したり口頭で報告しながら理解を図ることができるようにしています。
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	19	2			保護者様から相談等があった場合にはその都度対応させていただきますので、お声がけください。
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	9	7	・保護者会があることすら知らない。他の人の事は全く知らない。	現在は実施していませんが、事業所として必要性は感じているが、現環境では難しいので、体制が整い次第検討していきたいと思えます。
	⑪ 子どもや保護者から苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	14	6	1	・苦情があるのかないのか、どのような対策をしたのか全く知らない。 書面でのどのような対策を取ったのか知れると良いと思う。	契約の際には苦情受付窓口についてご説明差し上げています。窓口についても掲示を行っています。法人としても苦情解決委員会を設置しており、寄せられた苦情や要望等を吸い上げ、組織的に目安箱を設置しているので活用して下さい。

	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	19	1	1		子どもさんに対しては能力に応じて、言語に限らず、写真やサインなどのコミュニケーションツールを用いたり、また意志の疎通が難しい方に対しては日々のコミュニケーションを図りながら、子どもさんから発せられるちょっとしたサインを職員間で共有するなどして対応しています。保護者様とは面談などの際に、必要に応じて時間をかけてご説明を差し上げております。また、予約の受付やご返答、サービス提供記録などについても、ご家族に合わせた対応を適宜させていただきます
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	16	5	1	・会報を見た事がない。	契約されている方に関しては、管理システム（HUG）を用いて、随時情報の発信を行っています。また、日々の活動の様子や作品などを法人ホームページ内ブログやSNS（インスタグラム）を活用し発信しています。さらに、保護者様によっては得手不得手の方もいらっしゃるため、今後は紙媒体での情報発信を検討していきます。当事業所を含む地域事業の活動をまとめた広報紙を作成しております。玄関口に誰でも手に取って頂けるよう準備しておりますので、ぜひご覧ください。事業所の自己評価や保護者評価についても法人ホームページに掲載し、併せて保護者様へは紙媒体で配布しています。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	20	1			個人情報の取り扱いや写真に関する取扱いについては契約時に書面にて説明を行い、同意を得ています。個人ファイルは施錠ができるロッカーで管理し、システムについてはオンラインで管理しているため、ログイン時のパスワードを設定するなど、個人情報には十分注意しています。また、HP や SNS に掲載する際は顔や名前など個人を特定されないよう加工を施して発信するようにしています。
非常時の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	14	6	1	・防犯については聞いたことがない。天災以外にも物騒なことが多いので、具体的に〇〇が起きた場合は〇〇するとかマニュアル化し書面でもらいたい。 ・誰でも出入り可能なのは危険な気がする。何か起きる前に、子どもの身を守る対策を考えてもらえると良いと思う。 ・関係者以外入室できないようする。オートロックなど、セキュリティ強化が必要だと感じる。	感染症対応マニュアルは法人として作成しています。緊急時対応マニュアル防犯マニュアルも作成していますが、保護者様へは周知していないため周知方法を検討し、対応していきます。コロナウイルス対応についてもマニュアルを作成し、対応に変更があった場合はその都度保護者様へ書面にてお知らせしています。法人としてこの場所（ポレポレ）は地域に開けた事業所という意味合いを持って展開していることもあるため、誰でも足を運び相談できるような環境となっております。ただ今回のご意見を含めて法人として今後の対応やあり方について検討していきたいと思います。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	20	1			今年度は年間計画を立てて最低年に2回以上の避難訓練を実施しています。また、様々な災害に対応できるような活動も行っています。次年度は専門的機関に協力をいただいて訓練を予定しています。令和6年度のBCP（事業継続計画）策定義務化に向けても話し合いを進めていく予定です。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	20	1		・いろいろな体験事やお友達と遊べて楽しいようです。	子どもさんが日々楽しんだり経験できたりする活動やお友達とたくさん交流できる環境を整備し通いたいと思えるような施設作りを行っています。さらに、より楽しめるようなツールも増やしていけるよう話し合いを進めていきたいと思っております。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	19	2		・就労の為に利用したいので、利用日の調整をなるべくしないでほしい。 ・みなさま優しいスタッフさん達で安心していきます。	子どもさんや保護者様のニーズ等に合わせられるように、事業所だけでなく法人内としても体制整備を考え整えていながら、より満足度の高い支援を目指して、努力していきます。